

大玉社協ボランティアサポートセンター広報

大ボラタイム

ボラセン6つの仕事

- 1 NPO、ボランティア活動の支援
- 2 人材育成の講座・研修の開催
- 3 ボランティアの情報収集と発信
- 4 福祉ニーズの収集とコーディネート活動
- 5 行政や団体との協働の仕組みづくり
- 6 ボランティア交流の場づくりとネットワーキング

目次

2ページ：第15回ボランティアフェスティバル実施報告 ①秋のクリーンアップ活動

3ページ：第15回ボランティアフェスティバル実施報告 ②オープニングセレモニー・講演会・コンサートなど

4ページ：村内のサロン活動風景

小木曾道子先生を囲んで座談会



【講師：小木曾道子先生】

日

2月13日 (水) 19時より

会場

大玉村総合福祉センターさくら

講師

小木曾道子先生

乳幼児メディア・アドバイザー
カウンセラー

参加費

無 料

テーマ：幸せの法則&スマホ時代の子育て

昨年は「ストレスケア」についてお話を頂き、参加者から様々な意見が出されるなど大変有意義な講演会となりました。

今回は「幸せの法則」の話を中心に、「スマホ時代の子育て」についてもお話を頂き、参加された皆さんとの意見交換を行う予定です。

幸せであると感じる感受性、そして相手を思いやり幸せを願うということについて考える良い機会だと思います。また、触れない日はないというほど身近になった携帯電話・スマートフォン。この便利なアイテムがある中、子供とどう向き合えば良いか一緒に考えてみませんか。

社会福祉法人大玉村社会福祉協議会ボランティアサポートセンター

〒969-1302

福島県安達郡大玉村玉井字東三合目19番地

TEL 0243-68-2100

FAX 0243-68-2103

E-mail outama@arion.ocn.ne.jp

第15回ボランティアフェスティバル実施報告

①秋のクリーンアップ活動

今年度も11月23日に、障がいのある人もない人も、世代を越えて、祭り（フェスティバル）を通じて一緒に地域福祉を創りあげることが目的に、第15回ボランティアフェスティバルが、大玉村ボランティアネットワーク主催で開催されました。大玉村ボランティアネットワークとは、大玉村内外で様々なジャンルでボランティア活動をしている団体や個人が、横の繋がりを強めるために組織しているネットワークです。

今回のボランティアフェスティバルでもクリーンアップ活動を実施。一般の参加も含め、70名の参加がありました。活動コースは平成30年6月に実施した3コースを回るというもので、以下の通り報告します。

①コース：高速道路下→たんぼ通り(複数ルート経由)→役場

参加者の声

- たばこの吸い殻が多い。
- たんぼ通り、高速道路下の車通りの多い所でコンビニ弁当や缶、たばこゴミがあった。
- 車から投げられた物が側溝に溜まり、つまりの原因になっていた。



②コース：さくら→ローソン

参加者の声

- ゴミは少ないがたばこの吸い殻は多かった。
- 缶やガムの包み紙多い。



③コース：さくら→百日川→たんぼ通り→大玉駐在所→役場

参加者の声

- 思ったよりゴミが少なかった。たばこの吸い殻も少なかった。
- たんぼ通りには、風に飛ばされた袋ゴミがあった。
- 缶は少ない感じ。



☆回収したゴミについて

ゴミの量 総量18.3kg (H30.6月実施時 7.91kg)
内訳：燃やせるゴミ10.3kg・燃えないゴミ6.4kg・缶0.8kg
ペットボトル0.8kg・他大型のゴミ2点(計量していません)

後日の反省会での意見

- 何でここにごみを捨てたのかを考えながら活動すると、ごみゼロを目指すうえで良いのではないか。
 - 見える所はゴミは無いが、見えにくい(草むらなど)所はゴミがある。
- 他にも多数の意見が出され、今後もこの活動を継続して行くことが決まりました。



クリーンアップ活動に参加した方の集合写真

② オープニングセレモニー・講演会・コンサートなど

午後からは、遠藤義夫議長、佐藤吉郎教育長、渡邊勝章商工副会長にご臨席賜り、フェスティバルのオープニングセレモニーを執り行いました。

あだたら和（なごみ）太鼓の勇ましい演奏から始まり、幸せの黄色い軍手賞（ボランティア活動を常日頃頑張っている方へ贈られる賞）の表彰では、落合政子氏（個人）・大玉アマチュア無線クラブ（団体）に贈らせていただきました。

講演会は、メインで吉井雅彦氏による笑いヨガ（ラフターヨガ）、その後はコンサートで大山小学校合唱部、フラダンス3団体（サーチ・ホアヘレ、サーチ・プルメリア、サーチ・ハイビスカス）、JAスポーツ民踊、コカリナくれよん、手話サークルひまわり、ふれんどりー大玉、浅和定次氏など個人・団体が出演。大いにコンサートを盛り上げていただきました。最後には恒例となっている「ふるさと」を来場者や出演者のみなさんで歌い、無事にボランティアフェスティバルを閉会することができました。



遠藤ボラネット会長より挨拶



吉井雅彦氏による講演時の様子

..... (各団体の活動風景)



あだたら和（なごみ）太鼓



大山小学校合唱部



フラダンス3団体



JAスポーツ民踊



コカリナくれよんと手話サークルひまわりの演奏



ふれんどりー大玉



浅和定次さん



コンサート開始前の昼食準備

この他、バザーや昔遊び、売店など多数の活動がありましたが載せることができませんでした。パソコン等で『大玉社協ブログ』と検索いただくと、この他の活動も見ることができますので、ぜひご閲覧ください。

村内のサロン活動風景



1区 かみごとサロン 輪投げ



2区 玉井戸サロン 陶芸工房見学



3区 大馬ふれあいサロン スカットボール



12区 遊遊サロン バランスゲーム

編集後記
 新年おめでとーございます。都道府県対抗男子駅伝で福島県が優勝しました。復興でも頑張っている福島の元気を全国に届けることが出来ました。

政治の世界では、統一地方選挙と参議院選挙が必ず亥年に重なるので、その「亥年選挙」と忌み嫌う方も少なからずいらつしやるようです。そういえば12年前は「消えた年金記録」問題で、その後の政権交代に繋がる選挙結果でした。今は、これもまた厚生労働省の「毎月勤労統計調査の不適切処理」問題が発覚しています。その正確ではない統計結果に基づき各種施策が進められては納得できません。今年の選挙にどのような影響があるのか興味深いところだと思います。消費増税も控え、私たちの生活に少なからず影響のある年に、「変化」が起こるのでしょうか？

亥年は十二支の最後の年であることから、「春の発芽に備えてエネルギーを蓄える時期」だそうです。でも、エネルギーを蓄える前に「不満」を貯め込んでしまう傾向にありませんか？2月の講演会で「幸せの法則」について考えてみましょう。今年もボラセン、この大ボラタイムをよろしく願います。

運営委員長 藤田安宏

ボランティア活動保険の案内

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の自身のケガや他人への身体・財物へ損害を与えた時、また活動場所への行き帰りを含め補償される保険です。

この他に、ボランティアグループなどが主催者となる行事開催中に参加者がケガをしたり、主催者が賠償責任を負った場合に補償する、ボランティア行事用保険もあります。

保険の加入には条件もありますが、もしもの備えに加入しませんか。

保険の内容確認、加入に関してはこちらまでお問い合わせください。

◎お問い合わせ先

大玉村総合福祉センターさくら内

大玉村社会福祉協議会 担当：佐藤拓未まで

TEL 68-2100

